

2022 年度 京都聖母学院幼稚園 学校評価アンケート（回答数 110/園児数 152）

この度は本園の「学校評価」についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。
ご回答くださいました結果につきまして、質問 1 ～ 2 1 について全学年分集約いたしましたのでお届けします。
いただきました評価は、今後に活かしていけるよう努めます。

（以下のパーセンテージは回答数 110 名分の内訳です）

	年少	年中	年長			
1、お子様の学年を教えてください。	37%	30%	33%	100%		
	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	思わない	未回答	
2、お子さまは、自分や友だち、神さまを大切にしようとする思いやりのある子に育ってきている。	52%	45%	4%	0%	0%	
3、お子さまは、誰かを喜ばせたり、その良さに気づいたりできるような一面が育ってきている。	68%	27%	5%	0%	0%	
4、お子さまは、できないことや苦手なことにもやってみようという姿や気持ちが育ちつつある。	37%	47%	14%	1%	1%	
5、お子様は、幼稚園に行くことを楽しみにされている。	70%	24%	5%	1%	0%	
6、お子様は、幼稚園で担任と信頼感をもって過ごせている。	73%	25%	3%	0%	0%	
7、幼稚園では一人ひとりの良さを理解し、大切にする保育が行われている。	57%	39%	4%	0%	0%	
8、幼稚園では友だちと交流する中で、成長につながるような保育が行われている。	67%	31%	1%	0%	1%	
9、日々の幼稚園生活や行事は、子どもたちにとって豊かな体験活動となっている。	81%	19%	0%	0%	0%	
10、日々の保育や施設面では子どもの健康・安全が十分に配慮されている。	68%	32%	0%	0%	0%	
11、エッセイズの取り組みは、魅力的な活動だと思う。	78%	21%	0%	0%	1%	
12、園だよりや学年だよりは、わかりやすく興味深い内容となっている。	60%	34%	5%	2%	0%	
13、ブログやInstagramは、日常の情報を得るうえで興味深い内容となっている。	54%	39%	6%	1%	0%	
14、週4回+α の給食について、栄養面・味・価格などについて、満足のいく内容となっている。	57%	39%	3%	1%	0%	
15、預かり保育は子どもにとって楽しく有意義な活動となっている。	37%	46%	11%	0%	5%	
16、課外教室はお子さまにとって楽しく充実した内容になっている。	49%	41%	2%	1%	7%	
17、幼稚園や担任は、相談したい時には気軽に言える存在である。	64%	30%	5%	0%	1%	
	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない	未回答	
18、子育てやお仕事との両立などについて、悩んだり不安を感じたりすることがある。	17%	35%	36%	9%	3%	
19、小学校への進学やお子さまの将来などについて、悩んだり不安を感じたりすることがある。	22%	47%	27%	4%	0%	
	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	思わない	未回答	
20、お子様を本園に入園させて満足している。	80%	19%	0%	0%	1%	
	10-9ポイント	8-7ポイント	6-5ポイント	4-3ポイント	2-0ポイント	未回答
21、幼稚園をお探しのお知り合いがいると仮定して、本園をおすすめいただける割合はどれくらいですか	63%	33%	3%	0%	1%	1%

- ★質問 2 ～ 4 につきまして、
お子さまの姿や育ちについて様々なご評価をいただきました。お子さまは、個性豊かにそれぞれのペースで成長をしておられます。現在の姿から、一步一步着実に前進できるよう、保護者の皆さまと力を合わせ見守りながら、教職員一同、全力で保育に努めます。どうぞよろしくお願いいたします。
- ★質問 5 ～ 1 7 につきまして
各質問事項につきまして、「そう思う」「おおむねそう思う」とのご評価をいただきましたこと、お礼申し上げます。しかしながら、質問 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 1 2 ・ 1 3 ・ 1 4 ・ 1 5 ・ 1 6 ・ 1 7 におきまして「あまり思わない」「思わない」というご評価をいただきましたことは重く受け止め、今後の改善に努めます。
（質問 2 2 の自由表記欄にて具体的にいただきましたご意見につきましては、別紙にて回答しておりますものをご参考ください。）
- ★質問 1 8 ～ 1 9 につきまして
本園では、保護者の皆さまの子育てに関する様々な悩みに寄り添っていきたいと考えております。いつでも教職員にご相談くださいませ。
- ★質問 2 0 ～ 2 1 につきまして
「この幼稚園を選んでよかった」と思っていただけの方がお一人でも増えるよう、教職員一同一丸となって保育に努めます。